

(教育コンサルタント 上野緑子さんのブログより)

子どもとの会話では、どんなコミュニケーションを取ればいいのでしょうか？ 親子の信頼関係を築くにはコミュニケーションが大切な役割を果たします。そこで今回は、子どもとうまくいく会話術をご紹介します。会話の内容や相づちなどのポイントとは？

子どもとのコミュニケーションの中心は会話ということになりますが、ただ会話をすればいいというものではありません。せっかくの子どもとの会話も、その対応によっては、逆に不信感を募らせてしまいます。ここで、子どもとうまく会話する5つのポイントをご紹介します。

○子どもとの会話……子どもとうまくコミュニケーションをとるポイント5

●子どもと目線を合わせ、目を見て話す

まず子どもの目線に合わせるということ。こちらがしゃがんだりして目の高さを合わせましょう。そして、真剣に聞いていることを伝えるために、子どもの目を見て聴き、話します。



●相づちを打ちながら聴く

相づちを打つことで、子どもに真剣に聞いてくれていることが伝わり、子どもはとても話しやすくなります。

●子どもの言葉を反復する

例えば、「今日、お掃除の時、先生にほめられたんだよ。」という話に対して、「そっかぁ。先生にほめられたんだ。」というように内容を繰り返してください。

●話をさえぎらない

例えば、子どもが「今日ね、かけっこで、1等だったんだ！それでね・・・」と、話を続けようとしているのに、「そう。お兄ちゃんも、1等だったのよ。」などと言い、話をさえぎってしまうと、話す気持ちがなくなってしまいます。そして、「どうせ思っていることを最後まで話せないだろうな。」という思いから、だんだん話をしてくれなくなってしまいます。

●話し始めたその時に話を聴く

子どもが話し始めたら、できる範囲で、話し始めたそのときに、聴けるとよいのですが、忙しくて、じっくり話が聴けない時は、無下にあらうことなく、「ごめんね。いま、急いでこれをしなくちゃいけないから、これが終わったら、お話聴かせてね。」と、子どもが傷つかないように、気をつけてください。そして、必ず、用事が一段落したら、大人の方から「さっき、話しかけていたことは何？」と、声をかけましょう。

ここまで申し上げると、会話上手は聴き上手ということにお気づきになったのではないのでしょうか。(次号に続きます)

ホームページ更新しました	来週の予定				
	月	日	曜	時間	行事等
○カルタ大会 ○ふれあいタイム・カルタ練習 ○朝礼 学級委員任命 仲間の大切さ 資源回収表彰 	1	23	月	14:55	朝礼 一斉下校
		24	火	15:45	一斉下校
		25	水	14:55 15:45	ふれあいタイム(なわとび練習) 1・2年スクールガード下校 3～6年下校
		26	木	14:55 15:45	1・2年下校、4～6年クラブ(3年見学) 3～6年下校
		27	金	14:55 15:45	6年校外学習 名古屋市科学館・博物館 1～3年下校 4～6年下校

子どもたちの活動の様子は、本校ホームページをご覧ください。

十四山東部小学校

で

検索

または

